

平成25年行政事業レビューシート (文部科学省)								
事業名	全国生涯学習ネットワークフォーラム		担当部局庁	生涯学習政策局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度～未定		担当課室	生涯学習推進課 民間教育事業振興室		生涯学習推進課長 早川 俊章		
会計区分	一般会計		政策・施策名	政策目標1 生涯学習社会の実現 施策目標1-2 生涯を通じた学習機会の拡大				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	教育基本法第3条		関係する計画、通知等	第2期教育振興基本計画 (平成25年6月14日閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	多様な関係者が一堂に会しての研究協議及びその成果の情報発信を行うとともに、関係者等の相互交流による全国ネットワークの形成を促進することにより、生涯学習活動の成果を生かした多様な主体の協働による社会的課題の解決を図る取組を全国的に推進する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	行政や大学等の教育機関、NPOや生涯学習団体等の民間団体、企業等の関係者及び国民一人ひとりが地域の抱えている諸課題について研究協議を行い、当事者として地域づくりや社会づくりに参画する重要性や生涯学習を通じた地域や社会的課題への興味、関心を高め、課題解決を目指すとともに、その成果の発信と活動の全国展開及び継続的な取組のための関係者間のネットワークづくりを推進する「全国生涯学習ネットワークフォーラム」を開催する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算	58	39	32	29		
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
	計	58	39	32	29			
執行額		42	35					
執行率(%)		72.4%	89.6%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(25年度)	
	全国生涯学習ネットワークフォーラムに参加して、地域や社会的な課題を解決するための活動に参加したいと思った人の割合		成果実績	%		80	88	90
			達成度	%		-	98	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	全国生涯学習ネットワークフォーラムの参加延べ人数 ※ 自治体等が主体となって開催する事業であり、国において参加者数の見込みを設定することは困難である。		活動実績 (当初見込み)	人		2,180	2,371	-
単位当たりコスト	(15千円/人)		算出根拠	単位当たりコスト＝ 平成24年度執行額(35,295千円)/フォーラム参加延べ人数(2,371人)				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.7百万円	0.7百万円					
	職員旅費	0.8百万円	0.8百万円					
	委員等旅費	0.8百万円	0.9百万円					
	庁費	2.8百万円	2.8百万円					
	全国生涯学習ネットワークフォーラム運営費	27.2百万円	24.0百万円					
	計	32.4百万円	29.2百万円	※表示単位未満四捨五入の関係で積み上げと計は一致しない				

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	本事業は教育振興基本計画(平成25年6月14日閣議決定)に記載のある施策の推進のための事業であり、地方や民間が個別に行うものではなく、国が総合的に推進していくべき優先度の高い事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	本事業では、事業の趣旨及び運営の基本方針に即した真に必要な案件のみに厳選した上で支出し、支出先の選定においても選定の妥当性及競争性を確保するとともに、単位あたりのコスト削減に努めている。また、このことから受益者との負担関係についても妥当であると判断する。 なお、費目・使途は委員会や登壇者の謝金、報告書等の印刷製本費、会場借料等、真に必要な経費に限定されている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不利用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	フォーラムの運営基本方針を十分に咀嚼した特色あるプログラムを盛り込み、フォーラム開催3県の地方自治体や大学等の協力を得て効果的に4分科会を実施した。 さらに、当該事業の報告書については、ホームページでの公開や、関係機関への配布等により広く普及し活用されるよう努めている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>本事業は、平成23年度に岩手県で開催する予定であったが、東日本大震災の発生により東京での開催に変更となり、平成24年度においては、宮城県、福島県、岩手県で地方自治体や大学等の協力により、フォーラムの趣旨及び運営の基本方針に即して効率的かつ効果的に実施しており、着実な成果が得られているところである。</p> <p>今後も引き続き効率的な執行に努めるとともに、本事業のこれまでの成果等を踏まえ、より効果的・効率的な施策の推進に努める必要がある。</p>					
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	<p>1. 事業評価の観点: 本事業は、関係者等の相互交流による全国ネットワークの形成を促進し、生涯学習活動の成果を生かした多様な主体の協働による社会的課題の解決を図る取組を全国的に推進することを目的に平成23年度から実施している事業であり、事業評価に当たっては予算執行状況の観点等から検証を行った。</p> <p>2. 所見: フォーラムを開催した地方公共団体及び大学等と適切な協力関係のもと効果的な事業実施が図られている。また、平成24年度決算で不用額が生じているが、平成25年度予算で既に予算の縮減が反映されるなど一定の見直しが行われていることは評価できるが、平成26年度概算要求においては更なる事業の効率化を目指し、積算単価を再検証するなど、引き続きコスト削減に努めるべきである。</p>					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
縮減	<p>本事業については、地方公共団体等との協力関係の構築により効果的な事業の実施及び予算の縮減を図っているところであるが、行政レビュー推進チームの所見を踏まえ、引き続き実施自治体との協力による更なる効率的・効果的な事業の実施により、広報経費等のコスト削減に努め、平成26年度概算要求に▲3百万円を反映した。</p>					
備考						
<p>全国生涯学習ネットワークフォーラム http://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/shougaigakushu/1307857.htm</p> <p>第2期教育振興基本計画(平成25年6月14日閣議決定) http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/index.htm</p>						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	-	平成23年	新23-0009	平成24年	0050

文部科学省

<35百万円>

〔全国生涯学習ネットワークフォーラムの開催、報告書の作成等〕

庁費(特目含む)	32.7百万円
職員旅費	0.8百万円
委員等旅費	1.2百万円
諸謝金	0.7百万円

※庁費は会場設営、会場借料、写真・映像記録業務、使用備品等の支出であり、1件百万円以上の支出はない。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何をを行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	該当なし				
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	該当なし				
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					